

## 2025年12月期第1四半期 決算説明資料

フルサト・マルカホールディングス

2025年5月12日

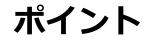
「その手があったか」を、次々と。

**UNISOL** 



## 2025年12月期 第1四半期決算の概要









## ● 第1四半期実績:増収減益

サマリー

- ・売上は、主に機械・工具セグメントの影響により増加
- ・営業利益は、販管費増加により減少
- ・特別損失に固定資産撤去費用を計上
- ・親会社株主に帰属する純利益は、減少

セグメント別

- ・機械・工具 増収増益
- ·建設資材 減収減益
- ·建設機械 增収増益
- ・IoTソリューション 増収増益

## ● 通期業績予想(25.2.14開示):上期予想に対してオンライン

進捗率

・売上高51.5%、営業利益49.0%

Ζ

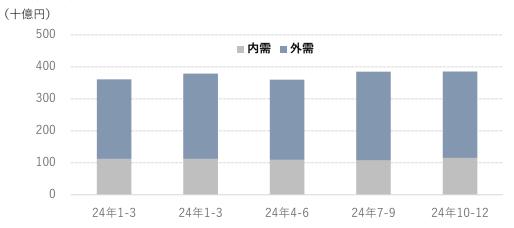


### 市場環境



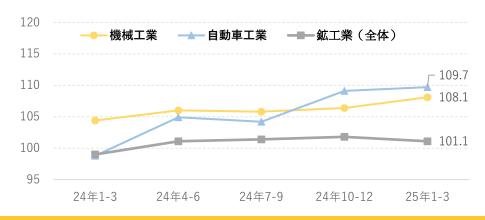
#### 工作機械受注額

- ・〔内需〕24年10-12月期より前年同期比プラスに反転
- ・〔外需〕24年4-6月期より前年同期比プラスに反転



#### 鉱工業生産指数(季節調整済指数)

・主要業界である機械工業と自動車工業において25年1-3月期から前年同期比プラスに反転



#### 建築着工統計

- ・〔鉄骨系床面積〕2022年10-12月期以降10四半期連続で前年同期比マイナス
- ・〔新設住宅戸数〕過去2年前年比マイナスから2025年1-3月はプラスに反転



#### 米国による関税措置の影響について

- ・米国向け輸出額は3年平均で40億円程度
- ・連結売上高に対する構成比は平均2.4%、影響は軽微と考えられる

	米国向け輸出額	連結売上比	(参考)米国売上高
FY2022	6,487百万円	4.0%	16,234百万円
FY2023	3,021百万円	1.7%	16,977百万円
FY2024	2,372百万円	1.5%	12,480百万円



## 連結決算実績 サマリー

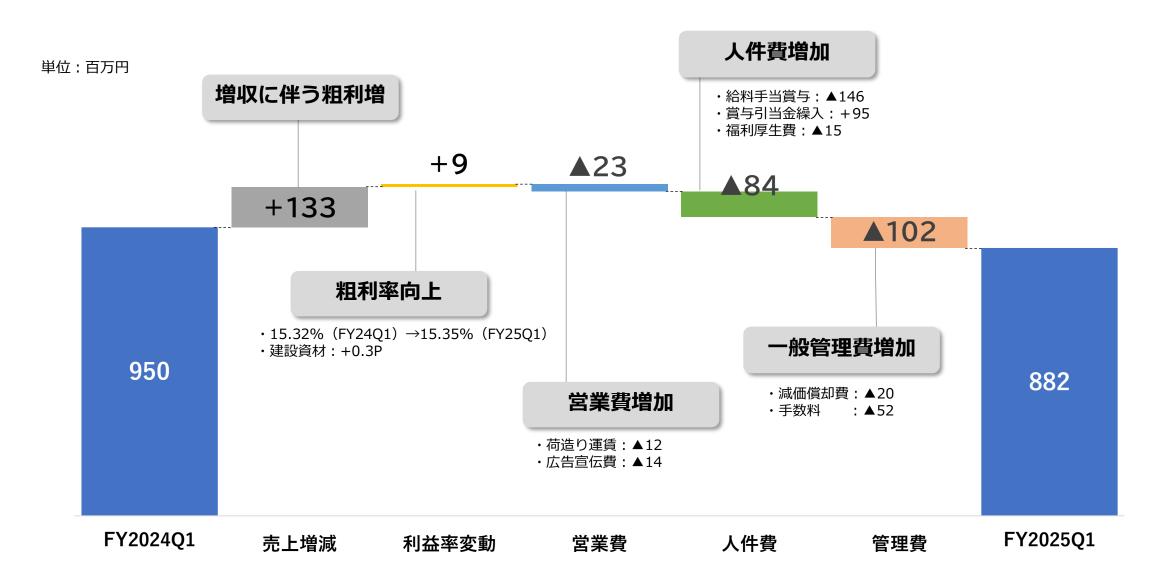


単位:百万円	FY2024Q1	FY2025Q1	増減額	増減率	
売 上 高	40,362	41,234	871	2.2%	・売上高:主に機械・工具セグの影響により増加 (機械・工具:+4.2%)
売上総利益	6,185	6,328	143	2.3%	・営業利益:販管費増加(+4.0%)により減少
販 管 費	5,234	5,445	210	4.0%	・経常利益:為替差益計上(+90百万円)も微減 ・特別損失:固定資産撤去費用(▲95百万円)を計上
営 業 利 益	950	882	<b>▲</b> 67	<b>▲</b> 7.1%	・親会社株主帰属純利益:減少(▲18.7%)
経常利益	1,135	1,114	▲ 21	<b>▲</b> 1.9%	
親会社株主に帰属す四 半 期 純 利 益	698	567	<b>▲</b> 130	▲18.7%	



## 営業利益分析 (要因別)







## 連結貸借対照表



単位:百万円	FY2024Q4	FY2025Q1	増減
	_		
資産合計	120,821	120,529	▲292
現金及び預金	27,533	29,979	2,446
受取手形、売掛金及び契約資産	28,608	26,404	<b>▲</b> 2,203
有形固定資産	25,375	25,515	140
投資有価証券	3,116	2,893	▲222
その他資産	36,187	35,735	<b>▲</b> 451
負債合計	47,448	47,795	346
支払手形及び買掛金	17,669	17,943	273
電子記録債務	17,122	16,325	<b>▲</b> 797
契約負債	5,084	6,558	1,474
短期借入金	466	446	▲20
その他負債	7,104	6,521	<b>▲</b> 583
純資産合計	73,373	72,734	▲639
自己資本	72,339	71,621	<b>▲</b> 718
非支配株主持分	1,034	1,113	78
自己資本比率	59.9%	59.4%	

・資産合計:流動資産▲335百万円、固定資産+42百万円により

前期末比▲292百万円

・負債合計:流動負債+399百万円、固定負債▲52百万円により

前期末比+346百万円

・純資産 : 剰余金の配当▲1,871百万円、

親会社株主に帰属する四半期純利益567百万円により

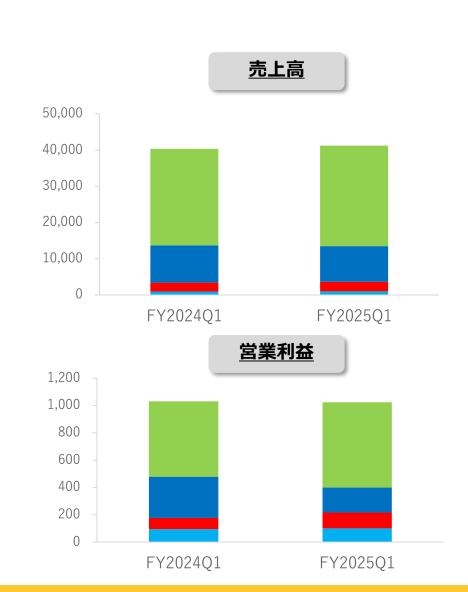
前期末比▲639百万円



## 連結決算実績 セグメント別



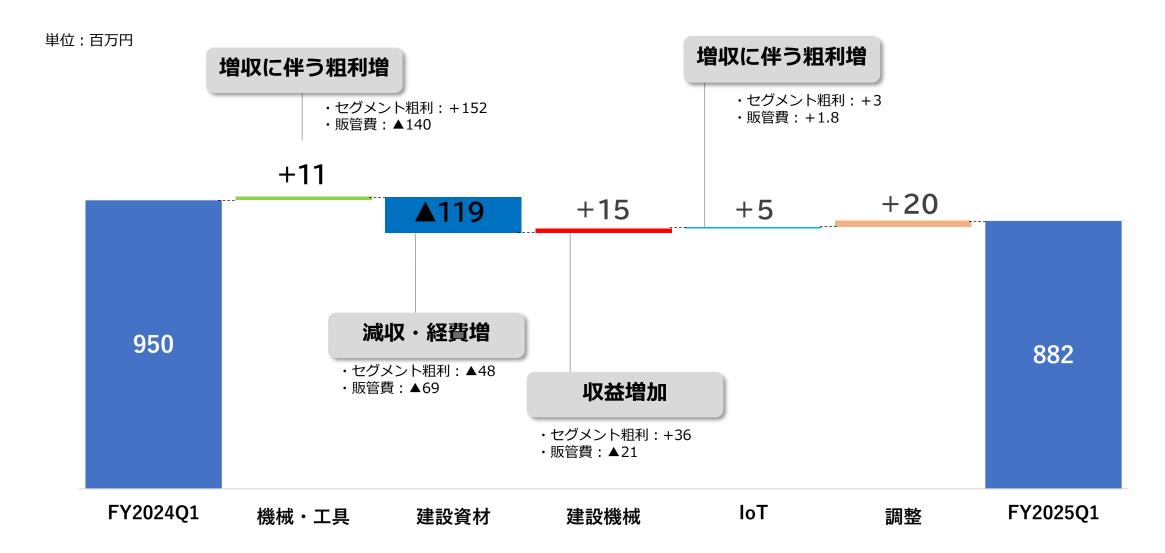
単位:百万円	FY2024Q1	FY2025Q1	増減率
売上高	40,362	41,234	2.2%
■機械・工具セグメント	26,634	27,741	4.2%
■ 建設資材セグメント	10,300	9,860	<b>▲</b> 4.3%
■ 建設機械セグメント	2,481	2,653	6.9%
■ loTソリューションセグメント	947	979	3.5%
営業利益	950	882	<b>▲</b> 7.1%
■ 機械・工具セグメント	552	563	2.1%
■ 建設資材セグメント	302	183	<b>▲</b> 39.3%
■ 建設機械セグメント	82	97	18.1%
■ IoTソリューションセグメント	95	101	5.3%
■調整	▲82	<b>▲</b> 63	_





## 営業利益分析(セグメント別)





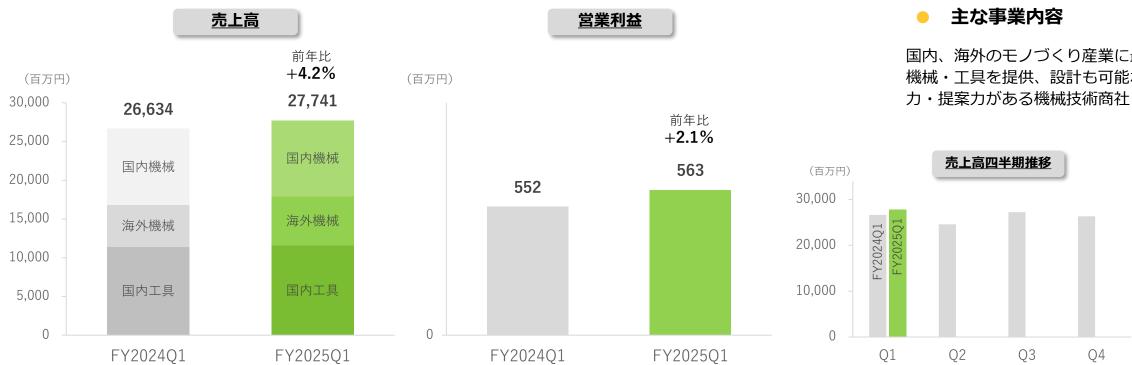






#### 主な増減要因

- 国内機械:▲0.2% 直需顧客である大手メーカーの好調に支えられた一方、卸顧客の中小 企業では設備投資意欲が低調となったため横ばい
- 海外機械:+17.6%(次ページにて解説)
- 国内工具:+1.5% 直需においては主要自動車メーカーの生産台数が前年同期を下回った が、卸においては省エネ・省力化等の設備関連が増加したことにより横ばい



国内、海外のモノづくり産業に最適な 機械・工具を提供、設計も可能な技術

売上構成比

67.3%

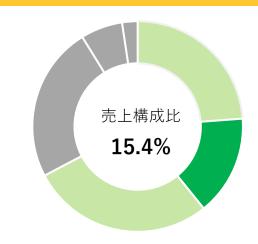


## 機械・工具セグメント(海外)



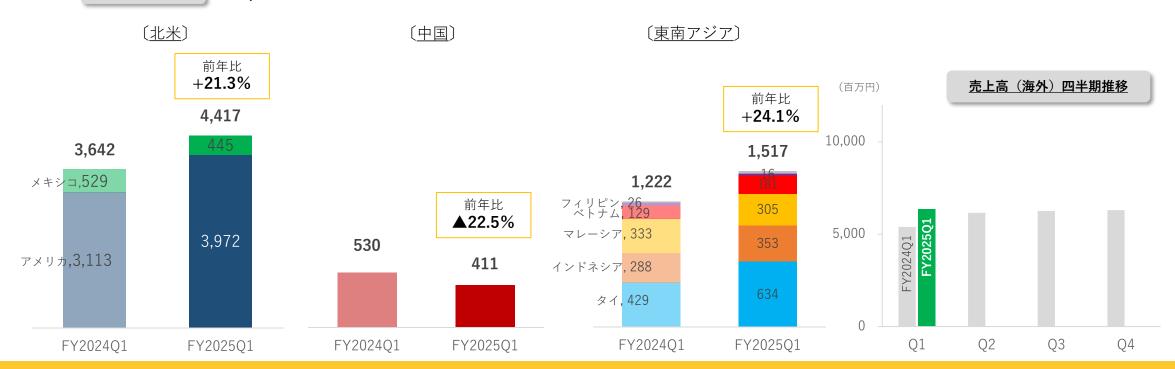
#### 主な増減要因

- 北米:米国景気の持ち直しにより受注が回復が見られ、複数の日系自動車メーカーの設備受注が売上増に貢献
- 中国:景気の後退による値引き合戦で主要顧客である日系自動車メーカーは苦戦
- 東南アジア:インドネシア、タイは二輪や農機、食品等の設備案件や修理サービスなど により増加



売上高(海外)

**6,347**百万円(前年比+17.6%) 売上高海外比率 **15.4**%(前年比+2.0P)









#### 主な増減要因

鉄構資材:▲10.4% 資材価格の高騰、人手不足、建設業の働き方改革等の影響により鉄 骨建築需要は低迷

配管資材: +4.4% 半導体・電子部品関連向けが小規模ながら堅調

住宅設備: +15.3% 施工付き案件への注力や高付加価値商品の販売により増加



#### 主な事業内容

売上構成比

23.9%

国内の建設業界に鉄構資材や配管資材、 住宅設備機器をJust In Timeで提供製造

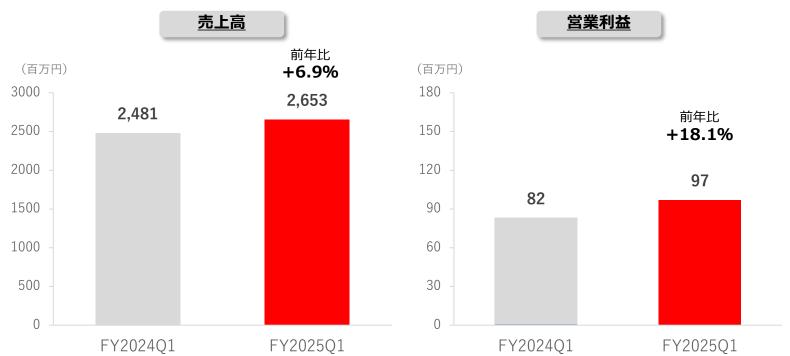






#### ・主な増減要因

- 建設機械国内出荷統計におけるクローラークレーンの動向を上回る実績
- 基礎建機についても昨年好調であった受注が売上増に反映
- 中古車の販売や高所作業車レンタルも売上高に寄与





#### ・主な事業内容

国内の土木業者などに荷役機械や建設機 械等を販売、保険も扱う高所作業車は操 縦者付きでレンタル



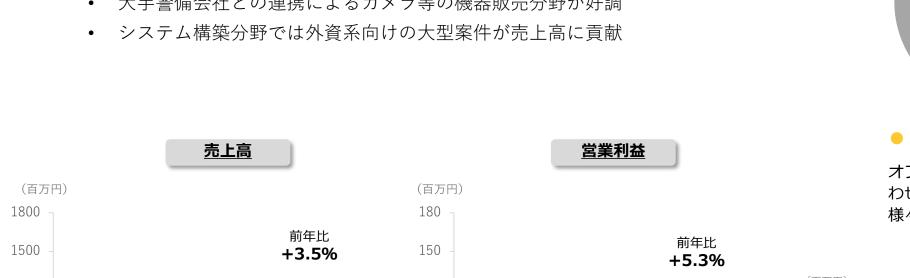


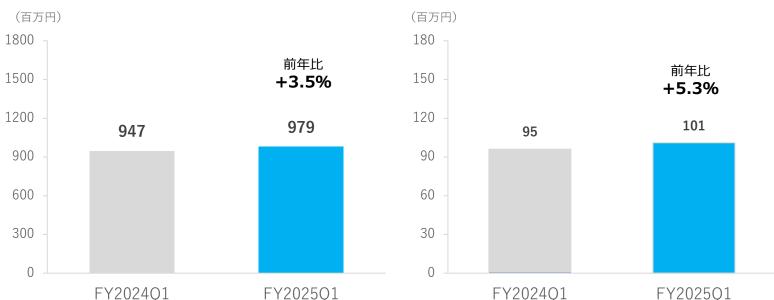
### IoTソリューションセグメント



#### 主な増減要因

- 物理セキュリティ市場では、データセンター等への需要が堅調
- 大手警備会社との連携によるカメラ等の機器販売分野が好調







#### 主な事業内容

オフィス・工場・倉庫などのニーズに合 わせたトータルソリューションを提供し、 様々なリスクの抑制・防止・軽減を実現





## 2025年12月期 連結業績予想





## 連結業績予想 サマリー



単位:百万円	FY2025 Q1実績	FY2025 上期予想	進捗率	FY2025 下期予想	FY2025 通期予想	
売 上 高	41,234	80,000	51.5%	90,000	170,000	・売上高 : 下期偏重予想で、上期進捗率を上回る (機械・工具:進捗率+52.8%)
売 上 総 利 益	6,328	12,800	49.4%	14,200	27,000	・営業利益:売上総利益はオンラインだが、 売上総利益率は下回る
売上総利益率	15.3%	16.0%	-	15.8%	15.9%	(建設資材:予想対比▲0.8p) ・経常利益:為替差損益などにより上回る
販 管 費	5,445	11,000	49.5%	11,500	22,500	(為替差益:+90百万円) ・為替相場:想定 1\$=¥140
営業利益	882	1,800	49.0%	2,700	4,500	実績 1 \$ = ¥ 1 5 8 (2024年12月末) ・特別損失:配送センター移転に伴う費用を計上 (固定資産撤去費用95百万円)
経常利益	1,114	2,100	53.0%	3,000	5,100	
親会社株主に帰属する四半期純利益	567	1,420	40.0%	1,880	3,300	



## 連結業績予想 セグメント別半期



単位:百万円	FY2025 Q1実績	FY2025 上期予想	進捗率	FY2025 下期予想	FY2025 通期予想
売上高	41,234	80,000	51.5%	90,000	170,000
■機械・工具セグメント	27,741	52,500	52.8%	59,350	111,850
■ 建設資材セグメント	9,860	22,000	44.8%	23,760	45,760
■ 建設機械セグメント	2,653	3,650	72.7%	4,750	8,400
■ loTソリューションセグメント	979	1,850	52.9%	2,140	3,990
営業利益	882	1,800	49.0%	2,700	4,500
■ 機械・工具セグメント	563	990	56.9%	1,560	2,550
■ 建設資材セグメント	183	700	26.1%	1,020	1,720
■ 建設機械セグメント	97	60	161.7%	120	180
■ loTソリューションセグメント	101	100	101.0%	50	150
■調整	▲63	<b>▲</b> 50	_	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 100



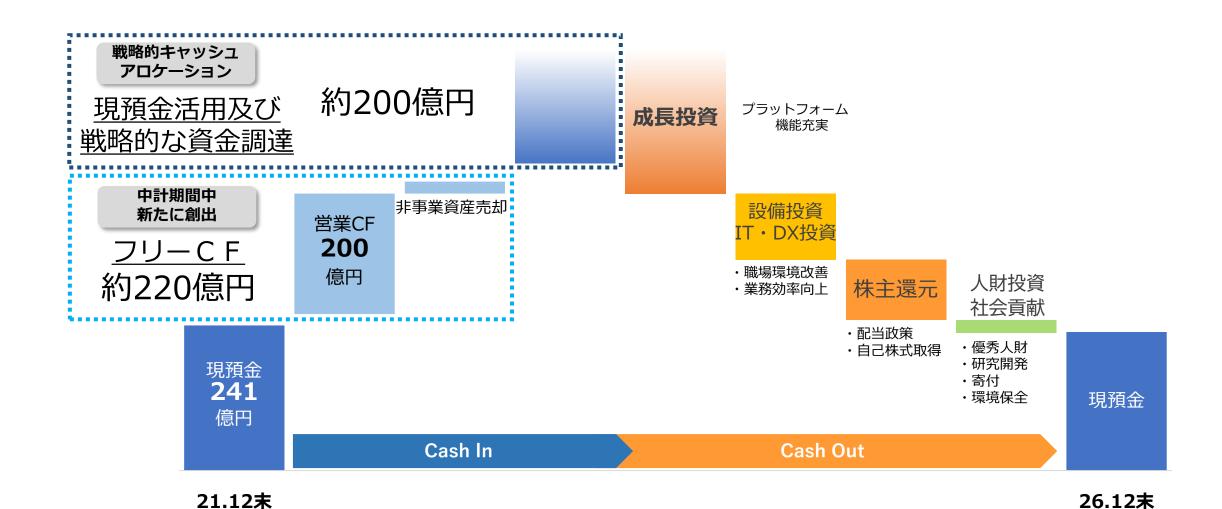
## 財務資本戦略による事業戦略





## キャッシュアロケーション方針(2022年-2026年)

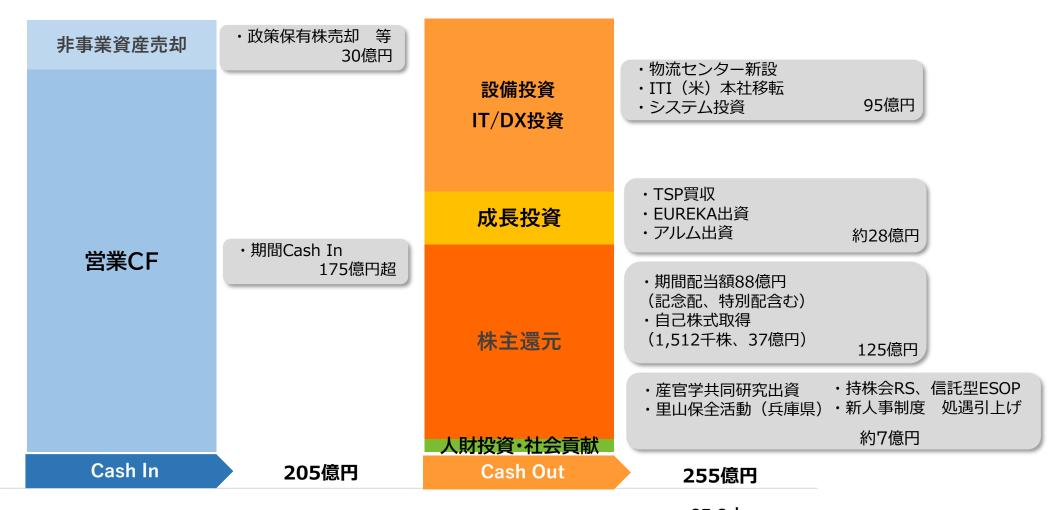






## キャッシュアロケーション進捗(2022-2025.3)



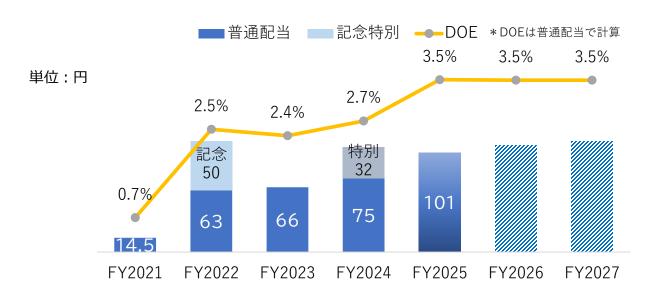


22.01~ 25.3末



### 配当に対する考え方





DOE達成時期の前倒し

次期中計期間 (2027-29年) →2025年

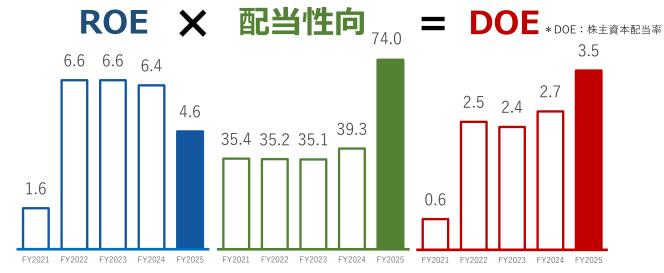
\*2024年4月15日「株主還元方針の変更」公表

• **DOE3.5%** (2025年12月期~)

\*DOE:株主資本配当率

- 期首株主資本×3.5%(配当算出基準)
- ・配当予想**101円** (1株当り、予想)

単位:%



• **株主資本(期首)**: 69,937 百万円

**現金同等物期首残高 : 26,129**百万円

• FCF (FY2024) : 9,296百万円

· 当期純利益(予想) : 3,300<sub>百万円</sub>

· 配当予想額 : 2,454<sub>百万円</sub>

\*記載のないものはFY2025

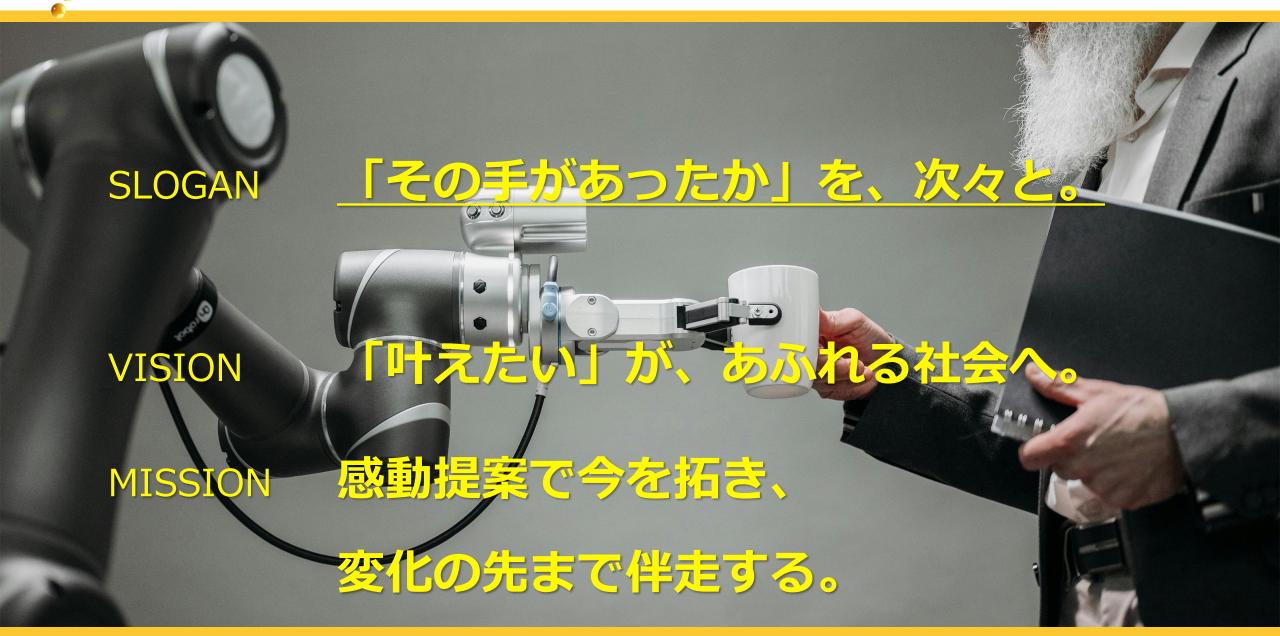


## 中期経営計画「UNISOL」 (2022-2026)







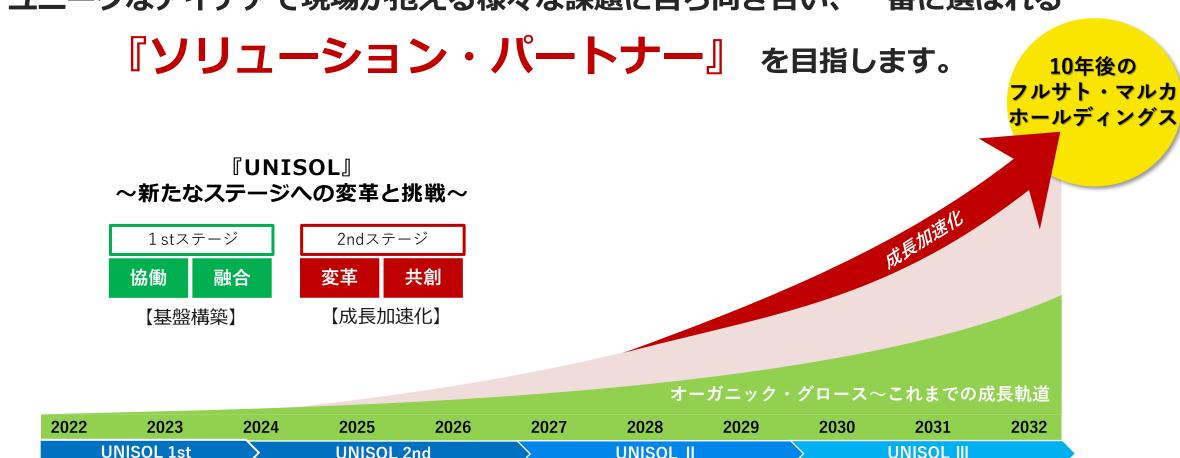






## **TUNIQUE SOLUTIONS**

ユニークなアイデアで現場が抱える様々な課題に自ら向き合い、一番に選ばれる

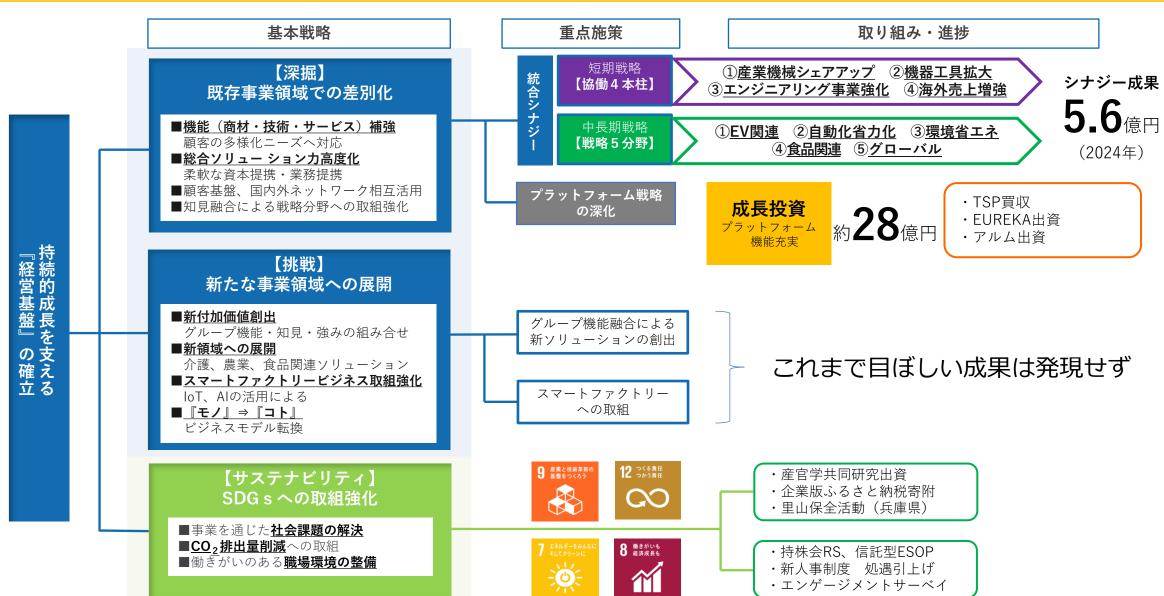




#### 中期経営計画「UNISOL」

### 基本戦略・重点施策



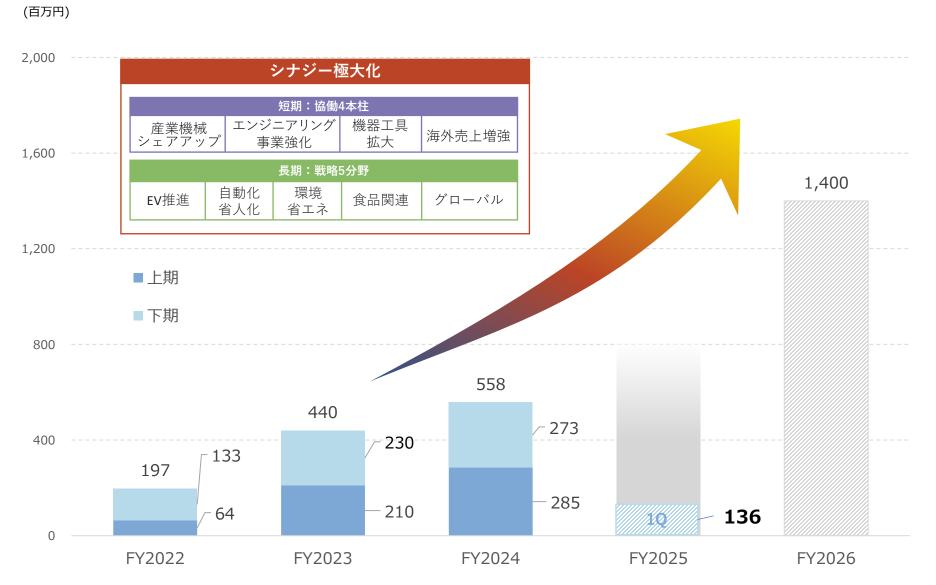


24



## シナジー





- ・産業機械シェアアップ 機器工具の商材拡販を継続:28百万円
- ・自動化、省人化 直販での自動化省力化を推進:41百万円
- ・持続的経費削減:31百万円

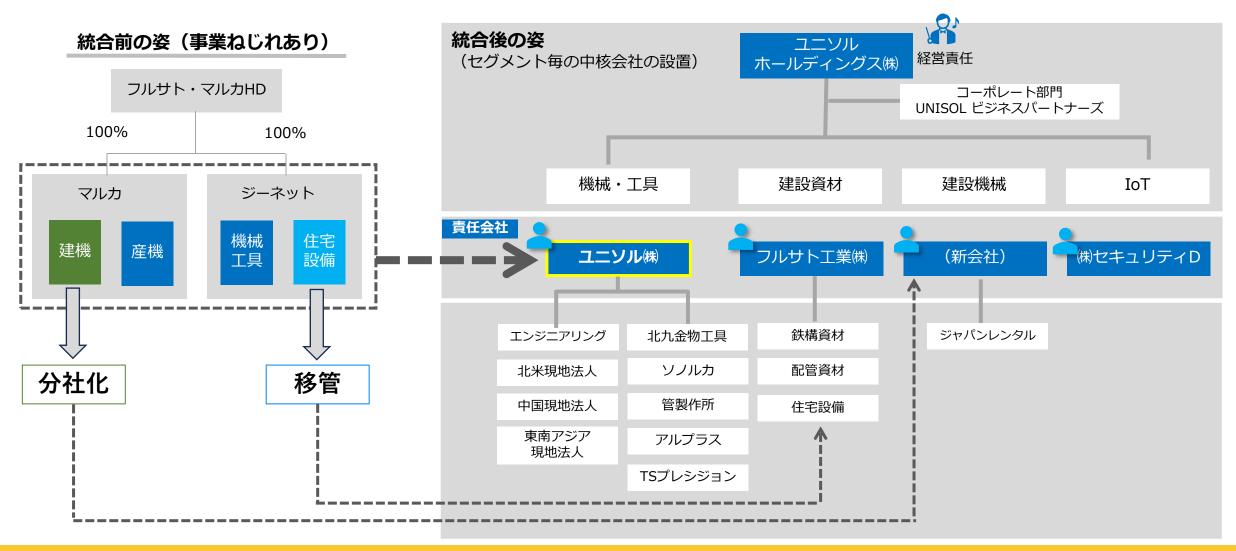


### グループ内の再編~マルカ、ジーネット経営統合

2024年12月16日公表 (2025年2月14日追加公表) (2025年3月28日追加公表)



■ 事業ねじれを解消し、セグメント中核会社による「事業責任の明確化」と「自分事化」によるシナジー創出





### サステナビリティ



#### ■ 明石工業高等専門学校に対する寄贈

2025年2月26日公表

- 明石工業高等専門学校に、当社グループが取り扱う自律走行搬送ロボット1台を寄贈
- モノづくり産業の持続可能性に貢献する次世代育成の取組み
- 教育の場に、製造現場で使用される機械装置を活用





#### ■ 「eco検定合格者数ランキング2024」にランクイン

2025年3月12日公表

- 当社グループは、環境社会検定試験(eco検定)®の受験を推奨
- 2024年度実施分<第36回(2024/7/12~8/1)・第37回(2024/11/15~12/5)>においては269名が合格
- 同年度の e c o 検定合格者数ランキング(従業員300人以上の部)で昨年に続き全国第5位の合格者数

#### ■ CDP2024 (2025年3月)

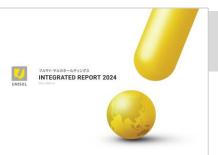


CDP「気候変動レポート2024」にてBスコア※を獲得※CDPスコアは8段階(A、A-、B、B-、C、C-、D、D-)で評価

#### ■ 統合報告書

- 2024年度の統合報告書を5月末に発行予定
- 過去の統合報告書も当社HPにて公開

https://www.unisol-gr.com/ir/library/integrated-report/





### 中期経営計画「UNISOL」

### 最終年度定量目標とその後



#### 売上高

1,800億円 (2026年12月期)

#### 営業利益/利益率

58億円/3.2% (2026年12月期)

#### 調整後EBITDA※

**78億円** (2026年12月期)

#### ROE

**5.7%** (2026年12月期)

(※) 調整後EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却費±その他の一過性の費用・収益

#### 次期中計策定プロジェクト発足

2027年度から始まる次期中計策定に向けて、 各セグメントから若手リーダーを選出。 ボトムアップによる事業戦略を実現し、 企業理念を起点としたグループ社員が共感する 一貫した価値創造ストーリーの策定を目指す。





## 当社のIR活動



#### 当社のIR活動について



#### 「コーポレートサイト(日本語版)」リニューアル

2025年3月3日公開

**UNISOL** 

「叶えたい」が、

あふれる社会へ。

当社は、コーポレートサイトを全面リニューアルしました。

- 「実現したい未来」ページの新設
- 「UNISOLグループ早わかり」ページの新設
- 「UNISOLのヒト」ページの新設
- 「IR情報」ページの充実
- 「サステナビリティ」ページの充実

https://www.unisol-gr.com/

#### ■ 動画コンテンツの拡充

• 当社HP: 決算説明会動画 2025年2月18日公開



DOE3.5%前倒し。株主還元積極化

実現したい未来 UNISOLについて IR情報 サステナビリティ 採用情報 ill

#### ■ ラジオNIKKEI 時報CMリニューアル

- 5月より新たなコンテンツでオンエア中
- 「マーケットプレス」前に当社CMをお聞きください

2025年2月28日公開 YouTube: 上場企業IRチャンネル(2024年12月期決算)

- スポンサードレポート
  - フィスコレポート 2025年3月19日公開
  - Shared Research 2025年3月17日公開



# UNISOL

本資料は、当社をご理解いただくことを目的に作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び、合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、実際の業績は、経営環境の変化や市場の動向等の要因により、これらとは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。

ご利用に当たっては、ご自身の判断と責任においてなされることを前提としており、当社はいかなる場合においても責任は負いません。